- 美波ふるさと創造戦略 ４つの方針 -

美波町の魅力を再発見し、磨きをかけて新たな価値を創造するための指針となる町の計画が「美波ふるさと創造戦略」です。その中で定めた、まちづくりにおける４つの基本方針【1:人の流れづくり、2:仕事づくり、3:子育て環境づくり、4:地域づくり】をもとに、役場担当者をはじめ、町内各地、様々な人々が連携して、持続可能な町を目指す取り組みが進んでいます。

③子育て環境づくり

福祉課
書記 柿内朋子
管理栄養士 山口由佳里

子育て世代の不安をなくしたい

A1. 子育て世代の負担軽減を目指した事業に力を入れています。【子育てはぐくみ医療費助成事業】では、令和３年７月から、受給者（保護者）の自己負担額を撤廃します。子どもの健康維持・増進、子育て世帯への経済的支援につながってほしいです。

A2. 令和３年度より福祉課に管理栄養士が配置されました。こども園で食育などの取り組みを進めると共に、乳児健診を行う健康増進課とも連携しながら、栄養相談や食育活動等、育児に対する不安に対応していきたいと思います。

A3. 私自身も出産・産休を経ての復職を経験しました。子育て世帯の方々に寄り添った仕事をしていきたいと思います。どんな小さなことでも困っていることがあれば相談しに来てください！

④ 地域づくり

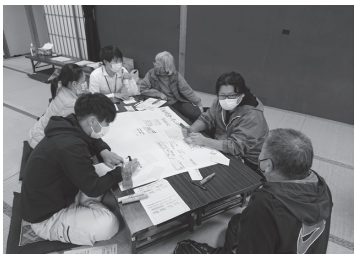
由岐支所
主査 浜大吾郎

地域に素敵な化学反応を起こしたい

A1. 徳島大学と協働で、「美波共創塾」を令和２年12月から開催しています。「住んでよかった！」と思える町を目指して、仲間とともに学び、実践していく地域づくり勉強会です。参加者同士の対話や情報共有、地域づくり先進地への視察研修などを通じて、地域自治を担うリーダーを育成します。

A2. 現在は座学中心ですが、今後は実習を交えて、より具体的に町のためにできることを考えて実行していきたいです。地域に出て、どれだけ多くの人の声を拾えるかが重要だと思っています。魅力的な地域には魅力的な人が必要です。未来を担う人材をどう育てていくかにも挑戦していきます。

A3. 誰でも入れるオープンな団体ですので、ぜひ町内の様々な方にご参加いただきたいです。役場職員をはじめ地域の様々な人がつながり、対話し、行動していくことで、町に素敵な化学反応が起きればいいなと思っています。町のこと、地域のこと、ぜひ一緒に考えてみませんか？次回は５月下旬の開催予定です！



お知らせ： 美波町の地方創生に関する新聞記事や雑誌が以下の場所でご覧いただけます！
日和佐地区：日和佐図書・資料館１階 / 由岐地区：由岐ふれあいホール（ぽっぽマリン２階）